

告発筆者生活破綻と高額公金不正素粒子研究

2023/9/20,21

筆者の地代滞納民事裁判、その所得妨害社会性大罪告発こそが狙いなのだが、控訴断念の強い経済圧力に瀕してます。控訴審まで支障なきように皆様支援をお願いします。

本件<冒頭表題>の京大メールは以下の公開ファイルにあります

<http://777true.net/Yukawa-Lab-2.pdf>

京都大学

〒606-8501 京都府京都市左京区吉田本町

Tel: 075-753-7531

京都大学 湊博総長殿

京都大学基礎物理学研究所

〒606-8502 京都市左京区北白川追分町 TEL:075-753-7000

基礎物理学研究所所長 青木慎也教授殿,久後汰一教授殿

基礎研の研究員一同殿。

件名:素粒子不正告発人鈴木の不当な住宅地強制返還。

地代滞納裁判では鈴木所得妨害事件被害を一切無視の暴挙、20日に控訴審と執行執行停止申し立てに伴う供託金 140 万(27 日期限)の裁判所電話通知。他方で

公金不正使用素粒子研究の犯罪告発は神奈川県警 **2023/9/15** と京都府警 **2023/9/19** によって受理されてます。物理詳細無関係に不正事実認識が可能。

素人にはバレないの貴殿ら大誤算がここに、過ちて訂正に遅いはずです。

貴殿らの過去 30 年不正使い込み負債総額は粗推計で 8000 億？

2000 人？で割り算すると鈴木負債とは桁違いにある事を自覚下さい！！！！

鈴木憎しも想像しますが、物理沙汰に無関係な連鎖被害者<民事原告>がいます。

物理沙汰に無関係な大規模連鎖被害者<納税者>がいます。

今回沙汰一件は鈴木破産で素粒子不正+.....告発の阻止、警察もその推移を知ってか？一層犯罪を深めてる貴殿らに注視してます。

(1)緊急要望事項:控訴審を鈴木支障なく実現には返還執行停止が前提、
(a)法務省に鈴木代理人で供託金を納入、
納入証明書を横須賀地裁民事に27日まで送付ください。→横浜高裁控訴審へ

(b)鈴木代理人で被害者原告に140万和解金として了解を貰い訴訟取り下げする。
交渉先:佐藤進一弁護士、よこすか中央法律事務所:046-838-7555

<http://www.y-chuo.com/>

〒238-0006 神奈川県横須賀市日の出町1丁目よこすか法務ビル3階302号室

※過去賠償を仮に認めても、鈴木所得実現が確認できない以上は今後も滞納を繰り返すとみるので納得しないだろう。

9/20 横須賀地裁民事書記官からの電話通告<書類送付なし>

〒238-8510 神奈川県横須賀市新港町1-9,電話 046-824-0771

横浜地方裁判所横須賀支部民事係 裁判所書記官 西口昌水

事件番号 令和5年第166号 建物収去土地明渡等請求事件...横須賀地裁民事の鈴木裁判
公判敗訴の鈴木への控訴状と仮執行停止の申し立状

控訴状事件番号 令和5年、(ワ)第22号

執行停止申し立状事件番号 令和5年(モ)第2021号

法務省への控訴執行停止供託金140万円、9/27まで地裁に供託金証明書提出。

執行停止受理だと供託金返還されます。棄却だと没収<犯罪被害者から更に強奪!>.

横浜地方法務局横須賀支局 238-8536

横須賀市新港町1番地8横須賀地方合同庁舎 046-825-6511

京都地方法務局 602-8577

京都市上京区荒神口通河原町東入上生洲町197番地 075-231-0131 ○

<https://www.moj.go.jp/content/001396273.pdf>

(2)9/21は雨天で京大訪問順延します。

9/26 午前に基礎研と後に総長室を訪問します。

前回メル:9/20 基礎研に素粒子研究不正の賠償交渉で訪問、
研究員諸氏に周知とできれば意見交換会希望。前回メル

<http://777true.net/Yukawa-Lab.pdf>

取り急ぎ通知まで、鈴木基司、2013/9/20.

B Wave Technology Workshop,president Motoji Suzuki

〒239-0813,Kamoi,Yokosuka city,Kanagawa,Japan

神奈川県横須賀市鴨居1-2-5 鈴木基司

TEL 046-894-8118

vk9ec5@bma.biglobe.ne.jp

<http://www.777true.net/>

付録1:控訴理由書(未完)

付録2:鈴木 of 答弁書+滞納賠償の訴状冒頭

<http://www.777true.net/Toubensho.pdf>

付録3:控訴状

<http://www.777true.net/Kousojyo.pdf>

付録4:仮執行停止の申立書

<http://www.777true.net/Kari-Shikkho-Teisi.pdf>

付録5:素粒子論論文不正審査損害賠償の訴状(1998年津地裁民事)。

http://www.777true.net/the-convergence-to-genuine_J111--Trial-on-The-Theisis-Yes-or-No.pdf

被告久後教授は答弁書でも**”間違った事実認識”**と明確に虚偽証言しています。

付録6:裁判不正。

ビル建設職人の己の過ちは自分命を落とす、まして社会責務重大の警察司法でも過ちには相応懲罰で職業道徳公平性があると言うものではなかろうか?!、特権罷免でよかろうか・

空砲犯山上が外来朝鮮隠れ支配、空財犯鈴木が国内裏切り支配を暴露する

(1)事件発生後、初公判が一向に見えない異常、空砲犯山上真実証言で世間大逆転だから!

奈良地裁に不審物、山上徹也被告の公判前整理手続き中止。

<https://www.nikkei.com/article/DGXZQOUF123D90S3A610C200000/>

一途に裁判引き延ばしが、弁護団も弁護方針を明確にしていない。

(2)[1]:**過去鈴木の訴訟事例全部敗訴<結論=無法占領下日本>!!**

http://777true.net/The-Civil-Trial-On-Do-or-Die_US-vs-Japan.pdf

(a)日共絡みのCIA陰謀米企業退社後の人生50年近くも多数事件被害に法庇護皆無の怪!

米国の好ましからざる人物。己地位の真相認識で近時在日は和解姿勢。騙しの為に謀報CIA世界は逆さま、反共逆さまで戦後日共を隠れ抱き込み、主に行政、公立機関大学...-司法にもはびこる、近時は不人気で経営が苦しく、稼ぎになるのか無法赦免に精を出す裏切り地獄日共、

(b)在日CIA米軍日本支配特権<日米地位協定と日本官僚赤坂会合>の**違法性!**

<http://777true.net/The-Highest-Priority-Task-of-Japan.pdf>

CIA米軍-代理人在日が上位にあり、下に警察司法行政<米と日本官僚赤坂会談>、警察司法行政の無法黙認協力は国家反逆罪、地震兵器では日米交戦状態!!!

米国自身も日本も以下国連法を批准、彼らは法違反になる!!!

2625 (XXV). Declaration on Principles of International Law concerning Friendly Relations and Co-operation among States in accordance with the Charter of the United Nations

<http://www.un-documents.net/a25r2625.htm>

(c)**憲章に従って、いかなる国の国内管轄権内の問題にも介入しない義務、**

戦後は米国恭順の日本国家権力。国民利益が激突するは司法裁判、山上は長年の秘密、CIAトップ代理機関=統一教会不正暴露に挑戦した訳です。

(3) 司法裁判警察上の基礎疎明事案。

特権罷免でよからうか・

(a) 日本国憲法 第六章 司法

第七十六条

③ すべて裁判官は、その良心に従ひ独立してその職権を行ひ、この憲法及び法律にのみ拘束される

☞：権力要請等に応じる良心に背く悪意ある結審はまかりならぬと述べてます。

山上事例、鈴木事例は悪意ある裁判所の違法処断結果です。

(b) 刑事訴訟法第二百三十九条

何人でも、犯罪があると思料するときは、告発をすることができる。

② 官吏又は公吏は、その職務を行うことにより犯罪があると思料するときは、告発をしなければならない。

だから前回、今回の筆者公判では裁判官は必死で犯罪被害事例を無視してます。

以下は国内司法警察行政全部への公知化警告で至急の善処対処を求めます。
基本的に犯罪被害に関して加害者無逮捕、及び訴訟に関して全部不起訴、裁判において全部敗訴のおびただしい全部を知れ、迅速化で資料一部、必要時に今後追加します。

(4) 警察の国民面前権威。

警察官職務は日常で国民と濃厚接触せねばならない。なればしかるべき権威が会ってこそ職務遂行<国民の警察官命恭順>が可能になる<教師も生徒関係で似てる>。

なれば国民多数に罵倒されるようなデタラメ行為＝権威失墜は出来ないわけだ。

なれば米軍 CIA 密命で赦免にある無法勢力存在の彼ら認識が想像できる。

欧米並みに警官労組がないと日本は独立国家にならない。

同じ意味で裁判官労組も必要なのだろう。